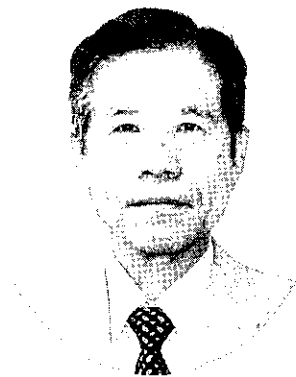


広報宇佐崎

発行 宇佐崎自治会
〒672-8023 姫路市白浜町宇佐崎
TEL(079)245-9721
編集・文責 宇佐崎自治会 広報・文教委員会

ごあいさつ

【宇佐崎自治会 会長 濱田長伸】



大変暑い夏となりました。

宇佐崎の町民の皆様におかれましてはお健やかに御過ごしのことと存じます。今年7月17日に台風11号が四国の室戸市、岡山県倉敷市に上陸し、各地に大きな被害をもたらしました。宇佐崎では大きな被害が出ていないと聞き安心いたしました。

本年も6月14日に蛭子神社水無月祭が行われました。梅雨時でありますのに快晴の好天気恵まれ、清々しい気持ちで神前にお参りすることができました。

宇佐崎の町民の皆様が無事、息災を祈り、今年の祭りの年番を務めるにあたり怪我のない、無事平穏な祭りができますよう役員、取締役、町内各種団体の代表、企業の代表も加えて全員で祈願をいたしました。近年は蛭子神社のお祭りも町内に定着し、たくさんの皆さんにお参りいただきました。紙面をお借りしてご参拝いただいた皆様にお礼申し上げます。

今年も祭りに向けての総代会が5月27日の第1回に始まり、7月15日に第3回まで進んできました。安全で楽しい祭りをするためには警察署、消防署を始め行政官庁、姫路市医師会並びに姫路医療センターの医師、看護師等々たくさんの関係機関ならびに関係者の皆さんのご支援ご協力をいただきながら、不測の事故や怪我にも対応すべく準備を進めています。

松原八幡神社宮総代会も収入が増えない中で支出がどんどん増えて非常に厳しい運営をしなければならなくなってきました。主な支出は仮設トイレの設置ならびにし尿処理費、ガードマンを雇っての交通整理、神社の防犯等々、棧敷のごみの処理費用等で多額の費用が掛かっています。

この中で費用を縮小するためにはどうすればよいかいろいろ議論がありました。

仮設トイレやガードマンを減らすのは当面難しいのではないかと。

御旅山棧敷でのゴミを棧敷利用者が持ち帰ってくればその費用はいらなくなるので皆さんに協力と呼びかけることにしました。宇佐崎の皆さんにおかれましても荷物になりますが自分のごみは自分が持ち帰るようにご協力をお願いいたします。

9月6日(日)10:00から神輿修理にあたってのノミ入れ祭を執り行います。その前に神輿練の練習をする予定になっておりますので練り子さん、ケンゴウさんの参加をお願いしたいと思います。

神輿は7年に1度のことで新しく参加する人やベテランの人でも感覚を忘れることがあります。一人でもケガ人を減らすために練習に参加して神輿の感覚を身に付けていただければ大変ありがたいと思います。

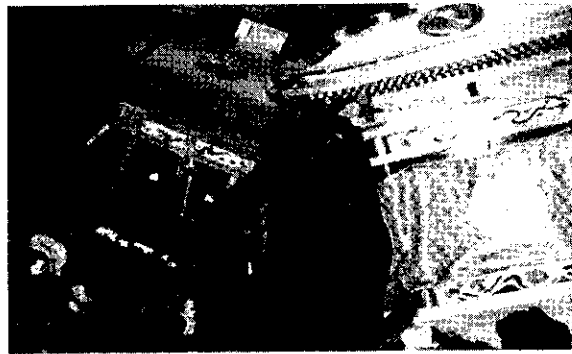
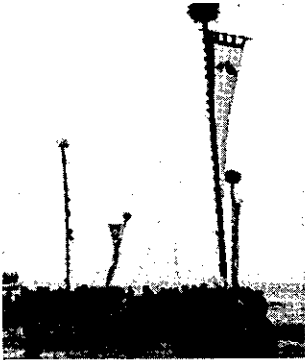
その節には取締役、祭典部署の皆さんに大変お世話になることと思います。

楽しい怪我のない祭りをするために町民の皆様のご支援ご協力をお願いしましてごあいさつとさせていただきます。

祭典委員会だより(活動報告)

今年は「年番」

一丸となって「宇佐崎の心意気を」



祭典委員長 福田茂数

平素より祭典活動にご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宇佐崎自治会規約の目的に「町民の……自治会の発展と住民の親睦を図る」となっており、その最大行事が「松原八幡神社秋季例大祭(灘まつり)」ですが、今や世帯数2000戸を超え、町民の考え方は多様化しておりますが、祭りを継承することこそが「地域の活性化」に繋がるものと信じています。

昨年は「屋台新調」を委員長会に提案し討議を重ねてきました。現時点の結論としては近年に公民館改修、屋台蔵建設、蛭子神社階段改修等で出費が多く、且つ、屋台本棒の交換や役員の成り手がなく等からも屋台新調はもう少し延ばせばとの意見が多く、又、今年度は「年番」であり年番に集中すべきとの結論になっておりますが、一昨年に「東山」、昨年は「八家」が屋台新調しており、宇佐崎屋台が一番古くなっておりますので近い将来に屋台新調をせざるを得ない状況です。屋台新調するからには、仮称「屋台製作委員会」を立上げて、十分な意見を聴衆してみんなの総意(思い)ある屋台を作り、他町にも宇佐崎の心意気を示したい。そのためには時間必要です。又、役員としては最初(討議・検討)から最後(完成)まで責任を持つべきで次回役員改選後の体制で進めるのが望ましいと思います。

しかしながら後へ回せば回すほど役員の成り手がなく、ますます「屋台新調」は難しくなると思いますので直担当者として取り巻く状況から、あえて現役員がもう一期残り、平成29年の祭りに屋台新調することを委員長会に再提案しました。

屋台新調費用については、少しでも早く財源確保していく必要があります。ここ数年は屋台新調を意識しながら屋台衣装や装備品等を修理、修繕で我慢しており、それだけに屋台新調時は全新調しなければならない状況であり、高額な費用が掛かるものと思います。又、未来永劫に祭りを継承していくには20~30年毎に屋台新調が余儀なくされ、この大きな金額を捻出するには寄付と経費節減だけでは到底むづかしく、

その都度に預金を切り崩すことになり、いづれ自治会費等の値上げは避けてとおれなくなると思いますので、「財政問題検討委員会」を設置し検討をお願いしています。

尚、祭典委員会としても屋台新調費用捻出のために、今年は年番で神輿(かに)ハッピーは支給しますが、前回(平成20年)同様に練子ハッピーは配付しません。又、これを機会に練子ハッピーの廃止、又、参加費の徴収等を検討して屋台新調費用の捻出を図っていきたいと考えます。

この三年間の祭典委員会の取組みは、通例行事に加えて懸案事項として「屋台蔵の建設」、「屋台本棒の調達」、「旧屋台蔵の改造」、「里帰り屋台の保管」、「屋台本棒の交換」、「蛭子神社の階段改修」等を手掛けてきましたが、今年は7年に一度の「年番」であり、年番に集中していきます。

私にとっても7年に一度の「年番」でわくわくしますが、未知の世界であり、この大役が無事務められるか不安ですが、みんなの力を結集して、一丸となって「宇佐崎らしい祭り」、又、怪我のない「ええ祭り」をして宇佐崎の心意気を示したいと思っておりますので、より多くの人の参画とより一層のご理解とご支援、ご協力をお願い致します。

平成27年度宇佐崎自治会年間事業予定

予定月日	主な内容
4月7日(火)	○委員長会議(年間予算表及び事業計画提出)
4月14日(火)	☆協議会(新取締顔合わせ)
5月12日(火)	○委員長会議(宇佐崎決算)
5月17日(日)	宇佐崎公園清掃(8:00~)
5月19日(火)	☆協議会
5月31日(日)	各丁溝掃除(8:00~)
6月2日(火)	○委員長会議(蛭子神社水無月祭等)
6月9日(火)	☆協議会
6月14日(日)	蛭子神社水無月祭(参拝)
7月7日(火)	○委員長会議
7月14日(火)	☆協議会
7月16日(木)	姫路市連合自治会(文化センター)
7月19日(日)	各丁公園清掃(8:00~)
8月4日(火)	○委員長会議(各丁盆踊り、夏祭り日程)
8月13日(木)	六支部夏祭り
8月14日(金)	八支部夏祭り
8月22日(土)	七支部夏祭り
9月6日(日)	防災訓練
9月8日(火)	○委員長会議
9月15日(火)	☆協議会
9月20日(日)	宇佐崎敬老会(灘市民センター)
10月1日(水)	奉据祭、日参立、衣裳お祓い、白浜3町祭典懇談会
10月	部署役員及び町民懇談会(年番につき)
10月8~13日	花受け
10月13日(月)	屋台村回り、各町懇談会等
10月14日(火)	松原八幡神社秋季例大祭(宵宮)
10月15日(水)	松原八幡神社秋季例大祭(本宮)
10月 日	御輿納庫祭
11月3日(火)	○委員長会議
11月10日(火)	☆協議会
12月1日(火)	○委員長会議
12月6日(日)	全市一斉清掃
12月8日(火)	☆協議会
1月11日(月)	蛭子神社睦月祭、新年交礼会
2月	役員研修旅行は今年はなし
2月21日(日)	会長、副会長、土木会長、会計及び取締選挙
2月28日(日)	町委員及び協議員選挙
3月8日(火)	○委員長会議
3月15日(火)	☆協議会

姫路市白浜町宇佐崎自治会
 平成26年度 **要約収支決算報告書**
 (自:平成26年4月1日 至:平成27年3月31日)

(単位:千円)

支出の部	金額	収入の部	金額
運営費	5,249		
社会福祉活動費	786	自治会費	15,622
会議費	1,266		
研修費	659	環境整備協力金	5,287
広報費	194		
交際費	174	新年交礼会御祝金	377
事務用品費	508		
通信交通費	60	公民館使用収入	0
自治会保険料	431		
その他	1,171	棧敷建設還元金	3,390
公民館維持管理費	3,554		
祭典関係費	17,755	その他収入	749
棧敷建設金	3,390		
八幡神社割	2,279	助成金収入	1,302
秋期祭典関係費	5,067		
蛭子神社祭典費	4,614	前期繰越収支差額	24,230
交礼会費	1,486		
その他祭典費	919	収入合計	50,957
各種団体助成金	1,958		
特別支出	177		
次期繰越金支出	22,264		
支出合計	50,957		

地元の有名人

広報文教委員 花田敏幸

今回は、名古屋場所にて見事勝ち越しを決めた6支部の力士、中村大夢(ひろむ)君です。しこ名は白瀬山です。身長174cm、体重144kg。序二段の西98枚目で4勝3敗の成績で次の9月場所も期待できます。大夢君本人は東京の木瀬部屋に居るので、お父さんが携帯電話をかけてくれて、その電話でインタビューしました。勝ち越したのは5場所ぶりで嬉しいと喜んでいました。4勝の内訳は、二日目押し出し、4日目はたき込み、10日目押し出し、11日目押し出し、なので得意技は押し出し?と聞いたところ「特にありません」。その時の土俵上の判断で相撲がとれる実力の持ち主と思いました。大夢君の毎日のスケジュールは、朝7:30~9:00までは稽古で、稽古が終わると朝昼兼用のちゃんこ作りをして、12:00~15:00は昼寝。16:00から晩飯のちゃんこを作り、18:30からは自由時間でDVD鑑賞。やはり一般の生活とは違います。そんな大夢君の将来の夢は「特にありませんけどその場所を勝ち越すことに必死で頑張っています。」勝ち越しを続けることにより名前通りに大きな夢を叶えるのではないかと!と思います。木瀬部屋には幕内力士が徳勝龍関、臥牙丸関がいます、大夢君同様に、宇佐崎の皆様、応援してくださいね。

